

平成21年8月期 第1四半期決算短信

平成21年1月14日

上場会社名 グローウェルホールディングス株式会社 上場取引所 東証第二部
 コード番号 3141 URL <http://www.growell.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田隆右
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役グループ財務経理本部長 (氏名) 佐藤範正 TEL (048)662-7711
 四半期報告書提出予定日 平成21年1月14日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年8月期第1四半期の連結業績 (平成20年9月1日～平成20年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年8月期第1四半期	38,141	—	1,195	—	1,294	—	439	—
20年8月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年8月期第1四半期	31	29	—	—
20年8月期第1四半期	—	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
21年8月期第1四半期	83,567		25,527		29.0		1,727	15
20年8月期	—		—		—		—	—

(参考) 自己資本 21年8月期第1四半期 24,266百万円 20年8月期 一百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間		
	円	銭	円	銭	円	銭	
20年8月期	—	—	—	—	—	—	
21年8月期	—	—	—	—	—	—	
21年8月期(予想)	—	—	—	30	00	30	00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成21年8月期の連結業績予想 (平成20年9月1日～平成21年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期連結累計期間	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	193,000	—	5,450	—	5,610	—	2,300	—	163	69

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
[新規1社(社名 寺島薬局株式会社)]
[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無
- ② ①以外の変更 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- | | | | |
|-------------|-------------|--------|----|
| 21年8月期第1四半期 | 14,065,198株 | 20年8月期 | 一株 |
|-------------|-------------|--------|----|
- ② 期末自己株式数
- | | | | |
|-------------|---------|--------|----|
| 21年8月期第1四半期 | 15,000株 | 20年8月期 | 一株 |
|-------------|---------|--------|----|
- ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)
- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|----|
| 21年8月期第1四半期 | 14,050,587株 | 20年8月期第1四半期 | 一株 |
|-------------|-------------|-------------|----|

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

当社は、平成20年9月1日にウエルシア関東株式会社と株式会社高田薬局が経営統合し、株式移転により共同持株会社として設立されました、当連結会計年度が第1期となるため、前事業年度及び前年同四半期実績はありません。

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、原油価格は低下したものの、サブプライム問題の影響で株価が低下し、さらに円高が進行することで不透明感が増している状況で推移しております。

ドラッグストア業界におきましては、他業界を巻き込んだM&Aや資本・業務提携等の業界再編が加速し、規模の拡大や事業の独自性を打ち出した戦略が必要となってまいりました。

このような状況におきまして、ウエルシア関東株式会社（以下、「ウエルシア関東」という）と株式会社高田薬局（以下、「高田薬局」という）は、地域の強固な地位を確保するため、両者のノウハウや人材資源を適宜共有することで、シナジー効果を発揮して、お客様に支持される独自性のある店舗作りを目指し、将来のドラッグストア業界において存在感のある企業グループを目指すため、平成20年9月1日に共同株式移転方式によってグローウェルホールディングス株式会社を設立いたしました。

統合後は、販売仕入におきましては、ウエルシア関東の深夜営業・調剤併設ノウハウ、高田薬局のカウンセリングノウハウを共有し、スケールメリットを活用した仕入原価の低減を行い商品販売力の強化を図り、経営管理におきましては、会計・調剤・基幹の各システムを統合し、業務の効率化を図りました。

新規出店につきましては、14店舗を出店し、4店舗を閉店しております。また、平成20年11月に茨城県を中心に102店舗を運営しております寺島薬局株式会社（以下、「寺島薬局」という）の株式をウエルシア関東が取得し子会社化しております。平成20年11月末現在の店舗数は次のとおりとなりました。

	期首店舗数 (平成20年9月1日)	出店数	閉店数	第1四半期末店舗数 (平成20年11月30日)
ウエルシア関東及び子会社 (内、調剤取扱店) (内、深夜営業店)	312 (236) (205)	13	4	321 (249) (216)
高田薬局 (内、調剤取扱店) (内、深夜営業店)	100 (25) (8)	1	—	101 (35) (11)
寺島薬局及び子会社 (内、調剤取扱店) (内、深夜営業店)				102 (17) (17)
合計 (内、調剤取扱店) (内、深夜営業店)	412 (261) (213)	14	4	524 (301) (244)

この結果、第1四半期連結累計期間売上高は38,141百万円、営業利益は1,195百万円、経常利益は1,294百万円、四半期純利益は439百万円となりました。

品目別の売上高の概況は次のとおりであります。

当社グループの事業は、医薬品・衛生介護品・ベビー用品、調剤、化粧品、家庭用雑貨、健康食品・食品等を行なう小売業を主たる事業としており、全セグメントに占める割合が90%超のため事業の種類別セグメント情報の開示は行なっておりませんので品目別により記載しております。

区 分	金額(百万円)
医薬品・衛生介護品・ベビー用品・健康食品	10,534
調剤	2,821
化粧品	7,766
家庭用雑貨	5,889
食品	8,514
その他	2,615
合計	38,141

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は83,567百万円となりました。うち、流動資産は38,773百万円、固定資産は44,794百万円であります。

流動資産のうち現金及び預金9,502百万円、売掛金2,928百万円、商品22,395百万円であります。

固定資産のうち有形固定資産19,068百万円、無形固定資産11,735百万円、投資その他の資産13,990百万円であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は58,039百万円となりました。うち流動負債は41,051百万円、固定負債は16,988百万円であります。

負債の主な内容は、買掛金26,202百万円、長期借入金13,344百万円であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は25,527百万円となりました。

(自己資本比率)

当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は29.0%となりました。

(1株当たり純資産額)

当第1四半期連結会計期間末における1株当たり純資産額は1,727円15銭となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、8,516百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、197百万円の減少となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益925百万円の計上による増加要因があったこと、一方、主な減少要因としてたな卸資産の増加額1,159百万円、法人税等の支払額1,037百万円があったこと等によるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、9,080百万円の減少となりました。これは主に有形固定資産の取得に伴う支出1,021百万円、連結範囲の変更に伴う株式取得による支出7,658百万円があったこと等によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、11,815百万円の増加となりました。これは主に長期借入による収入13,230百万円があったこと等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社は、平成20年9月1日よりウエルシア関東株式会社と株式会社高田薬局が共同で株式移転による方法により完全親会社として設立しておりますが、売上高、営業利益、経常利益については、計画通り推移する見通しです。なお、第1四半期におきまして、「たな卸資産」の評価について、「収益性の低下による簿価切下げの方法」を採用したことにより期首のたな卸資産に係る部分について「たな卸資産評価損」2億98百万円を特別損失として計上しております。

一方、平成20年11月に当社の子会社であるウエルシア関東株式会社が寺島薬局株式会社を子会社化したことに伴い、寺島薬局株式会社の9ヶ月間（平成20年12月1日～平成21年8月31日）の業績見通しとして、売上高340億円、営業利益5億50百万円、経常利益6億40百万円、当期純利益3億40百万円を加え、のれん償却等を勘案いたしました。

寺島薬局株式会社については、ウエルシア関東株式会社のノウハウを早急に注入し業績向上に向けて取り組んでまいります。

以上の結果、通期の連結業績は、売上高1,930億円、営業利益54億50百万円、経常利益56億10百万円、当期純利益23億円となる見通しであります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規連結：寺島薬局株式会社

当社の連結子会社であるウエルシア関東株式会社が寺島薬局株式会社の株式を公開買付けにより平成20年11月11日付で株式を取得したことに伴い新たに当社の連結子会社となりました。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、当期首以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化が認められるので、当期首において使用した将来の業績予測やタックスプランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当社は、平成20年9月1日にウエルシア関東株式会社と株式会社高田薬局が経営統合し、株式移転により共同持株会社として設立されました。当連結会計年度が第1期となるため、該当事項はありません。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

当第1四半期
 連結会計期間末
 (平成20年11月30日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	9,502
売掛金	2,928
商品	22,395
その他	3,952
貸倒引当金	△6
流動資産合計	38,773
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物（純額）	10,656
土地	4,699
リース資産	2,229
その他（純額）	1,483
有形固定資産合計	19,068
無形固定資産	
のれん	11,079
その他	655
無形固定資産合計	11,735
投資その他の資産	
差入保証金	11,437
破産更生債権等	77
その他	2,552
貸倒引当金	△77
投資その他の資産合計	13,990
固定資産合計	44,794
資産合計	83,567
負債の部	
流動負債	
買掛金	26,202
短期借入金	7,416
未払金	2,051
未払法人税等	1,066
賞与引当金	393
ポイント引当金	1,228
その他	2,690
流動負債合計	41,051
固定負債	
社債	906
長期借入金	13,344

(単位：百万円)

当第1四半期
連結会計期間末
(平成20年11月30日)

退職給付引当金	338
役員退職慰労引当金	545
その他	1,854
固定負債合計	16,988
負債合計	58,039
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,000
資本剰余金	14,271
利益剰余金	9,029
自己株式	△32
株主資本合計	24,269
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	△2
評価・換算差額等合計	△2
少数株主持分	1,261
純資産合計	25,527
負債純資産合計	83,567

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年9月1日 至平成20年11月30日)
売上高	38,141
売上原価	26,851
売上総利益	11,290
販売費及び一般管理費	10,094
営業利益	1,195
営業外収益	
受取利息及び配当金	15
協賛金収入	55
その他	87
営業外収益合計	158
営業外費用	
支払利息	34
創立費償却	16
その他	8
営業外費用合計	60
経常利益	1,294
特別利益	
その他	0
特別利益合計	0
特別損失	
店舗閉鎖損失	18
固定資産除却損	4
投資有価証券評価損	33
減損損失	13
たな卸資産評価損	298
特別損失合計	368
税金等調整前四半期純利益	925
法人税、住民税及び事業税	840
法人税等調整額	△354
法人税等合計	486
四半期純利益	439

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
 (自 平成20年9月1日
 至 平成20年11月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	925
減価償却費	363
減損損失	13
のれん償却額	205
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	146
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	15
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	8
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	81
受取利息及び受取配当金	△15
支払利息	34
売上債権の増減額 (△は増加)	△64
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,159
仕入債務の増減額 (△は減少)	81
投資有価証券評価損益 (△は益)	33
固定資産除却損	4
固定資産受贈益	△13
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△38
その他	237
小計	860
利息及び配当金の受取額	14
利息の支払額	△34
法人税等の支払額	△1,037
営業活動によるキャッシュ・フロー	△197
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△1,021
無形固定資産の取得による支出	△36
敷金の差入による支出	△374
敷金の回収による収入	39
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△7,658
その他	△29
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,080

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成20年9月1日
至平成20年11月30日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額（△は減少）	653
長期借入れによる収入	13,230
長期借入金の返済による支出	△1,814
社債の償還による支出	△30
配当金の支払額	△164
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△57
自己株式の取得による支出	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,815
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	2,538
現金及び現金同等物の期首残高	5,188
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	789
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,516

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結会計期間（自平成20年9月1日 至平成20年11月30日）

	資本金 (百万円)	資本剰余金 (百万円)	利益剰余金 (百万円)	自己株式 (百万円)	株主資本合計 (百万円)
前期末残高	3,115	3,964	8,762	△31	15,810
当第1四半期までの変動額					
株式移転による変動額	△2,115	10,306		0	8,192
剰余金の配当			△172		△172
四半期純利益			439		439
自己株式の取得				△1	△1
当第1四半期までの変動額合計	△2,115	10,306	267	△0	8,458
当第1四半期末残高	1,000	14,271	9,029	△32	24,269

(注) グローウェルホールディングス株式会社は、平成20年9月1日付でウエルシア関東株式会社と株式会社高田薬局の共同で、株式移転によって設立しております。

なお、当第1四半期連結財務諸表は、完全子会社となったウエルシア関東株式会社の連結財務諸表を引き継ぎ、期首に設立したものとみなして作成しております。